

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年7月18日

評価対象年度：平成19年度				管理	6-1-3-1
事務事業名 行政相談事業				部等名	生活福祉部
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	課等名	生活安全課
	一般	01-020109001	細々目名	係等名	生活安全係
政策体系	基本目標	6	その他		
	施策	1	その他		
	基本事業名	3	行政相談		

事業概要 実施内容	行政相談を行政相談委員を中心に実施する。 特設無料行政相談所開設事業 社会福祉協議会ふれあい相談事業				
根拠法令等			事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他事業	
			評価区分	<input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価	

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定( 年度 ~ 年度 )			
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役務費	円	18 備品購入費	円
	8 報償費	2,000 円	13 委託料	円	19 負担金補助及び交付金	円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	円	合計	2,000 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象(誰を、何を)		市民(行政機関等への悩みを抱えている者)への相談に応じ、関係機関と連絡し、適切な助言・指導を行なう。	
手段(事業の具体的な内容、手順等)	→	活動指標名・式(アウトプット) 活動の大きさを表す指標	
・公共施設で相談所の開設による相談や委員が個人から直接相談を受ける。		指標(1) 名称 行政相談件数 式 行政相談解決件数	
意図(対象を、どのような状態にしたいのか)	→	成果指標名・式(アウトカム) 意図の達成度を表す指標	
相談内容を関係機関へ連絡、調整し不満を和らげる		指標(1) 名称 行政相談問題解決 式 解決件数/相談件数	
事務事業を実施(意図を実現)することで、施策にどのように貢献していますか		市民が行政に対し抱いている、不満や悩みを解消されることにより、こころのかようまちづくりが図られる。	

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度(実績)	年度(実績)	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込み)	年度(最終目標)
指標	活動指標(1)	件			61	60	
	活動指標(2)	件			61	60	
	成果指標(1)	件			61	60	
	成果指標(2)	%			100	100	
投入量	事業内訳	国・県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円			2	2
	事業費計(A)	千円			2	2	
人件費	職員数	人			0.05	0.05	
	人件費平均額(年)	千円			8,373	8,373	
	人件費計(B)	千円			419	419	
総事業費(A+B)	千円			421	421		

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか?
・複雑な内容の相談が増加している。
この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?
・なし。

[ 目的妥当性評価 ]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有【理由】 <input type="checkbox"/> 無【理由， 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有【理由】 <input type="checkbox"/> 無【理由， 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有【理由】 <input type="checkbox"/> 無【理由， 改革改善案へ】
行政に関する問題が解決されることにより安全・安心なまちづくりに結びつく。	行政相談委員は、総務省より委嘱されており、市が係わる必要性がある。	対象・意図とも妥当である。
[ 有効性評価 ]		
成果の向上余地 <input type="checkbox"/> 有【理由， 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有【理由】 <input type="checkbox"/> 無【理由， 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input checked="" type="checkbox"/> 有【理由， 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無【理由】
国の施策による委員でもあり、関連なし。	国より委嘱された委員であり、廃止は出来ない。	社会福祉協議会の相談体制の中に組み入れる。行政に対する相談であり別組織での所管が良いと思われる。
[ 効率性評価 ]		[ 公平性評価 ]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有【理由， 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有【理由， 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有【理由， 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無【理由】
特設相談所実施の際に、1人500円の費用弁償を支出しているだけで削減余地なし。		最低限の係員で実施している。現在でも不足している状況である。
無報酬が条件の役職であり、委員は公平が基本である。		

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括（振り返り、反省点）																					
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	行政は、複雑多岐にわたっており、今後も新たな内容の相談が寄せられる可能性がある。																					
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(4) 改革改善案の概要																						
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																						

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																					
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																						
(3) 今後の事業の方向性（改革改善案）	(4) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																						